

事前の準備で 風水害に備えよう

6～10月は集中豪雨や台風などで川が増水することなどにより、風水害が発生しやすい期間になります。台風や大雨は気象情報から一定程度予測することができますが、災害が発生した時に避難するためには事前の対策や準備が必要です。

風水害対策について一人一人ができる対策を紹介します。問い合わせは市危機管理室 ☎784-8166へ。



平成26年9月豪雨

＜適切な避難で命を守る＞

◎防災ハザードマップで危険箇所や避難所を確認

市が作成したハザードマップで、自宅や学校、職場の災害リスクや避難経路などを事前に確認しましょう。ハザードマップは市ホームページからも確認できます。

◎非常持出品や備蓄品を準備

長期保存できるアルファ化米や缶詰など、1人当たり3日分、飲料水1人当たり1日3ℓ程度を準備し、消費した分だけ買い足していく「ローリングストック」で常に一定量を備蓄しましょう。また、食料品以外にも薬などの緊急用品、マスクやタオルなどの衛生用品、懐中電灯やスマートフォンの充電器なども備えましょう。

◎「避難指示」が発令されたらすぐに避難

大雨や台風時は市から発令される避難情報を確認し、警戒レベル4「避難指示」が発令されたらすぐに避難してください。高齢者や避難に時間がかかる人は警戒レベル3「高齢者等避難」で避難行動を開始してください。

警戒レベル	行動を促す情報	とるべき行動
5	緊急安全確保	命の危険 直ちに安全確保
〈警戒レベル4までに必ず避難〉		
4	避難指示	危険な場所から 全員避難
3	高齢者等避難	高齢者らは 危険な場所から避難
2	大雨・洪水・高潮注意報	自らの 避難行動を確認
1	早期注意情報	災害への 心構えを高める



＜役立つ情報アプリの登録を＞

【LINE公式アプリ「伊丹市防災」】

市は、防災に関するさまざまな情報を提供するLINE公式アプリ「伊丹市防災」(右二次元コードから読み取り可)を運用しています。気象や防災情報を入手する以外にも、登録利用者自らが浸水場所や倒木などの情報を発信し市内の災害情報を地図上で共有できます。



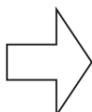
【気象庁危険度分布通知サービス「キキクル」】

大雨による災害危険度の高まりを5段階に色分けし地図上に表示する「キキクル(危険度分布)」(右二次元コードから読み取り可)を気象庁が公表しています。災害発生危険度を察知し、安全に避難するために役立ちます。



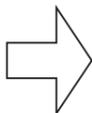
【停電情報お知らせアプリ「関西停電情報」】

関西電力送配電は、事前に登録した地域の停電情報をプッシュ通知する機能や、復旧に向けた作業の進捗状況、復旧見込み時間などを確認できるアプリ「関西停電情報」(右二次元コードから読み取り可)を無料配信しています。



猪名野神社前～伊丹アイフォニックホール前

電線類の地中化工事が完了



市は中心市街地活性化基本計画に基づき、景観・バリアフリー・防災の観点から電線類を地中化し、人中心の安全・安心・快適な歩行空間と自転車が通行しやすい道路作りに向けた工事を進めています。

3月末、市道宮ノ前4085号線(猪名野神社前～伊丹アイフォニックホール前)の電線類の地中化工事(無電柱化工事)が完了しました。

【整備内容】▷電線類の地中化工事に合わせ、道路を石畳みをイメージした無彩色の舗装に統一▷視覚障がい者誘導ブロックを整備▷歩道の舗装を雨水が浸透する構造に改良▷車止めの反射材を更新

市道路建設課 ☎784-8060